測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ㈱

試料採取日:平成26年3月24日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位:Bq/kg

		主灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	5. 4	16	21. 4
堤根処理センター	11	29	40
橘処理センター	7. 4	20	27. 4
王禅寺処理センター	6. 1	18	24. 1

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

		飛灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	32	94	126
堤根処理センター	63	180	243
橘処理センター	26	68	94
王禅寺処理センター	45	110	155

- ※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。
 - 2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。
 - 3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ(株)

試料採取日:平成26年3月10日·17日·18日·20日

単位: Bq/m³N

		排ガス	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	百副
浮島処理センター	不検出	不検出	不検出
堤根処理センター	不検出	不検出	不検出
橘処理センター	不検出	不検出	不検出
王禅寺処理センター	不検出	不検出	不検出

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ㈱ 試料採取日:平成26年3月4日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位: Bq/kg

		主灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	百計
浮島処理センター	6. 3	15	21. 3
堤根処理センター ^{※4)}			_
橘処理センター	5. 4	16	21. 4
王禅寺処理センター	4. 8	9. 5	14. 3

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

		飛灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	□āT
浮島処理センター	37	80	117
堤根処理センター ^{※4)}	_		_
橘処理センター	14	68	82
王禅寺処理センター	27	61	88

- ※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。
 - 2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。
 - 3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。
 - 4) 堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ㈱

試料採取日: 平成26年2月20日 · 24日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位: Bq/kg

	主灰		
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	6. 9	18	24. 9
堤根処理センター ^{※4)}		_	_
橘処理センター	2. 9	8. 5	11. 4
王禅寺処理センター	2. 0	5. 9	7. 9

表2 飛灰※2)放射能濃度測定結果

		飛灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	32	72	104
堤根処理センター ^{※4)}			_
橘処理センター	12	38	50
王禅寺処理センター	27	55	82

- ※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。
 - 2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。
 - 3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。
 - 4) 堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ㈱

試料採取日:平成26年2月10日·17日·24日

単位: Bq/m³N

	排ガス		
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	不検出	不検出	不検出
堤根処理センター ^{※2)}			_
橘処理センター	不検出	不検出	不検出
王禅寺処理センター	不検出	不検出	不検出

※1) 検出下限値: 2Bq/m³N

2) 堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ㈱ 試料採取日:平成26年2月3日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位: Bq/kg

	主灰		
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	8. 3	22	30. 3
堤根処理センター ^{※4)}	_	_	—
橘処理センター	5. 1	13	18. 1
王禅寺処理センター※5)	_	_	_

表2 飛灰※2)放射能濃度測定結果

		飛灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口削
浮島処理センター	26	86	112
堤根処理センター ^{※4)}	—	_	_
橘処理センター	29	66	95
王禅寺処理センター※5)		_	_

- ※1)主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。
 - 2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。
 - 3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。
 - 4) 堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。
 - 5) 王禅寺処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ(株)

試料採取日:平成26年1月27日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位: Bq/kg

	主灰		
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	日前
浮島処理センター	19	44	63
堤根処理センター ^{※4)}			_
橘処理センター	7. 2	19	26. 2
王禅寺処理センター	5. 6	13	18. 6

表2 飛灰※2)放射能濃度測定結果

	飛灰		
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	36	86	122
堤根処理センター ^{※4)}			_
橘処理センター	31	80	111
王禅寺処理センター	32	86	118

- ※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。
 - 2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。
 - 3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。
 - 4) 堤根処理センターについては、施設の稼働が停止していたため、測定していない。

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ(株)

試料採取日:平成26年1月10日·14日·16日·17日

単位: Bq/m³N

	排ガス		
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	不検出	不検出	不検出
堤根処理センター	不検出	不検出	不検出
橘処理センター	不検出	不検出	不検出
王禅寺処理センター	不検出	不検出	不検出

※1) 検出下限値: 2Bq/m³N

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ㈱ 試料採取日:平成26年1月7日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位:Bq/kg

		主灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	7. 1	18	25. 1
堤根処理センター	9. 7	21	30. 7
橘処理センター	6. 3	15	21. 3
王禅寺処理センター	9. 1	21	30. 1

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

		飛灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	24	69	93
堤根処理センター	72	190	262
橘処理センター	43	92	135
王禅寺処理センター	58	150	208

- ※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。
 - 2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。
 - 3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ㈱

試料採取日:平成25年12月27日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位:Bq/kg

	主灰		
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	9. 2	22	31. 2
堤根処理センター	14	33	47
橘処理センター	10	23	33
王禅寺処理センター	7. 5	21	28. 5

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

		飛灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	30	92	122
堤根処理センター	110	280	390
橘処理センター	38	110	148
王禅寺処理センター	64	150	214

- ※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。
 - 2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。
 - 3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ(株)

試料採取日:平成25年12月17日·18日·20日·26日

単位: Bq/m³N

	排ガス		
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	不検出	不検出	不検出
堤根処理センター	不検出	不検出	不検出
橘処理センター	不検出	不検出	不検出
王禅寺処理センター	不検出	不検出	不検出

※1) 検出下限値: 2Bq/m³N

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ㈱

試料採取日:平成25年12月5日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位:Bq/kg

		主灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	11	30	41
堤根処理センター	12	28	40
橘処理センター	13	31	44
王禅寺処理センター	12	26	38

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

	飛灰		
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	52	140	192
堤根処理センター	120	280	400
橘処理センター	51	91	142
王禅寺処理センター	59	170	229

- ※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。
 - 2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。
 - 3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ(株)

試料採取日:平成25年11月28日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位: Bq/kg

		主灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	12	28	40
堤根処理センター	13	30	43
橘処理センター ^{※4)}		_	
王禅寺処理センター	12	28	40

表2 飛灰※2)放射能濃度測定結果

		飛灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	日前
浮島処理センター	66	140	206
堤根処理センター	120	320	440
橘処理センター ^{※4)}		_	_
王禅寺処理センター	61	140	201

- ※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。
 - 2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。
 - 3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。
 - 4) 橘処理センターについては、施設の稼働を停止していたため、測定していない。

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ㈱

試料採取日:平成25年11月11日·14日·15日

単位: Bq/m³N

	排ガス		
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	不検出	不検出	不検出
堤根処理センター	不検出	不検出	不検出
橘処理センター			_
王禅寺処理センター	不検出	不検出	不検出

※1) 検出下限値: 2Bq/m³N

2) 橘処理センターについては、施設の稼働を停止していたため、測定していない。

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ㈱

試料採取日:平成25年11月5日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位:Bq/kg

		主灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	13	27	40
堤根処理センター	17	38	55
橘処理センター	11	24	35
王禅寺処理センター	10	22	32

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

	飛灰		
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	60	140	200
堤根処理センター	86	210	296
橘処理センター	55	98	153
王禅寺処理センター	61	120	181

- ※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。
 - 2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。
 - 3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ㈱

試料採取日:平成25年10月16日·18日·25日

単位: Bq/m³N

	排ガス		
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	不検出	不検出	不検出
堤根処理センター ^{※2)}			_
橘処理センター	不検出	不検出	不検出
王禅寺処理センター	不検出	不検出	不検出

※1) 検出下限値: 2Bq/m³N

2) 堤根処理センターについては、施設の稼働を停止していたため、測定していない。

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ㈱

試料採取日:平成25年10月25日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位:Bq/kg

		主灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	14	31	45
堤根処理センター ^{※4)}			_
橘処理センター	15	36	51
王禅寺処理センター	13	30	43

表2 飛灰※2)放射能濃度測定結果

	飛灰		
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	70	140	210
堤根処理センター ^{※4)}			_
橘処理センター	30	74	104
王禅寺処理センター	65	150	215

- ※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。
 - 2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。
 - 3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。
 - 4) 堤根処理センターについては、施設の稼働を停止していたため、測定していない。

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ㈱

試料採取日:平成25年10月8日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位: Bq/kg

		主灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター※4)		_	—
堤根処理センター	14	32	46
橘処理センター	17	43	60
王禅寺処理センター	19	40	59

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

		飛灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター※4)			_
堤根処理センター	66	150	216
橘処理センター	36	110	146
王禅寺処理センター	97	240	337

- ※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。
 - 2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。
 - 3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。
 - 4) 浮島処理センターについては、施設の稼働を停止していたため、測定していない。

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ㈱

試料採取日:平成25年9月20日·24日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位:Bq/kg

	主灰		
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	15	35	50
堤根処理センター	21	49	70
橘処理センター	12	26	38
王禅寺処理センター	14	31	45

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

		飛灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	86	170	256
堤根処理センター	140	290	430
橘処理センター	52	120	172
王禅寺処理センター	77	190	267

- ※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。
 - 2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。
 - 3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ(株)

試料採取日:平成25年9月13日·17日·19日·20日

単位: Bq/m³N

	排ガス		
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	不検出	不検出	不検出
堤根処理センター	不検出	不検出	不検出
橘処理センター	不検出	不検出	不検出
王禅寺処理センター	不検出	不検出	不検出

※1) 検出下限値:2Bq/m³N

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ㈱ 試料採取日:平成25年9月5日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位:Bq/kg

		主灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	16	33	49
堤根処理センター	20	44	64
橘処理センター	14	29	43
王禅寺処理センター	12	28	40

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

		飛灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	55	150	205
堤根処理センター	130	290	420
橘処理センター	47	110	157
王禅寺処理センター	45	140	185

- ※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。
 - 2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。
 - 3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ㈱

試料採取日:平成25年8月20日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位:Bq/kg

		主灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	15	32	47
堤根処理センター	17	39	56
橘処理センター	14	30	44
王禅寺処理センター	13	27	40

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

		飛灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	63	130	193
堤根処理センター	120	250	370
橘処理センター	38	100	138
王禅寺処理センター	77	160	237

- ※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。
 - 2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。
 - 3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ(株)

試料採取日:平成25年8月12日·15日·19日·23日

単位: Bq/m³N

	排ガス		
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	不検出	不検出	不検出
堤根処理センター	不検出	不検出	不検出
橘処理センター	不検出	不検出	不検出
王禅寺処理センター	不検出	不検出	不検出

※1) 検出下限値: 2Bq/m³N

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ㈱

試料採取日:平成25年8月6日・9日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位:Bq/kg

		主灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	13	28	41
堤根処理センター	17	38	55
橘処理センター	17	32	49
王禅寺処理センター	15	34	49

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

		飛灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	73	160	233
堤根処理センター	110	290	400
橘処理センター	35	99	134
王禅寺処理センター	55	120	175

- ※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。
 - 2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。
 - 3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ㈱

試料採取日:平成25年7月25日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位:Bq/kg

		主灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	15	31	46
堤根処理センター	16	31	47
橘処理センター	13	31	44
王禅寺処理センター	11	25	36

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

		飛灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	84	160	244
堤根処理センター	150	290	440
橘処理センター	51	100	151
王禅寺処理センター	61	150	211

- ※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。
 - 2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。
 - 3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ(株)

試料採取日:平成25年7月16日·17日·19日·24日

単位: Bq/m³N

	排ガス		
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	不検出	不検出	不検出
堤根処理センター	不検出	不検出	不検出
橘処理センター	不検出	不検出	不検出
王禅寺処理センター	不検出	不検出	不検出

※) 検出下限値: 2Bq/m³_N

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ㈱ 試料採取日:平成25年7月9日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位:Bq/kg

	主灰		
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	18	36	54
堤根処理センター	14	26	40
橘処理センター	18	34	52
王禅寺処理センター	15	31	46

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

		飛灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	73	150	223
堤根処理センター	150	290	440
橘処理センター	54	81	135
王禅寺処理センター	88	170	258

- ※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。
 - 2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。
 - 3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ(株)

試料採取日:平成25年6月4日·14日·17日·28日

単位: Bq/m³N

	排ガス		
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	不検出	不検出	不検出
堤根処理センター	不検出	不検出	不検出
橘処理センター	不検出	不検出	不検出
王禅寺処理センター	不検出	不検出	不検出

※)検出下限値:2Bq/m³N

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ㈱

試料採取日:平成25年6月20日·25日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位:Bq/kg

		主灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	20	40	60
堤根処理センター	21	44	65
橘処理センター	25	49	74
王禅寺処理センター	15	33	48

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

		飛灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	77	160	237
堤根処理センター	160	330	490
橘処理センター	62	130	192
王禅寺処理センター	80	140	220

- ※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。
 - 2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。
 - 3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ㈱ 試料採取日:平成25年6月6日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位: Bq/kg

		主灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	21	47	68
堤根処理センター ^{※4)}			—
橘処理センター	16	34	50
王禅寺処理センター	18	39	57

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

		飛灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	120	180	300
堤根処理センター ^{※4)}	—		_
橘処理センター	52	97	149
王禅寺処理センター	99	230	329

- ※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。
 - 2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。
 - 3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。
 - 4) 堤根処理センターについては、施設の稼働を停止していたため、測定していない。

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ㈱

試料採取日:平成25年5月23日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位: Bq/kg

	主灰		
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	22	45	67
堤根処理センター ^{※4)}		_	—
橘処理センター	24	47	71
王禅寺処理センター	20	38	58

表2 飛灰※2)放射能濃度測定結果

		飛灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	110	200	310
堤根処理センター ^{※4)}			_
橘処理センター	57	130	187
王禅寺処理センター	110	200	310

- ※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。
 - 2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。
 - 3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。
 - 4) 堤根処理センターについては、施設の稼働を停止していたため、測定していない。

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ㈱

試料採取日:平成25年5月14日·17日·20日

単位: Bq/m³N

	排ガス		
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	不検出	不検出	不検出
堤根処理センター ^{※2)}			_
橘処理センター	不検出	不検出	不検出
王禅寺処理センター	不検出	不検出	不検出

※1) 検出下限値: 2Bq/m³N

2) 堤根処理センターについては、施設の稼働を停止していたため、測定していない。

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ㈱ 試料採取日:平成25年5月8日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位:Bq/kg

		主灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	18	35	53
堤根処理センター ^{※4)}		_	_
橘処理センター	24	46	70
王禅寺処理センター	18	34	52

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

		飛灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	94	200	294
堤根処理センター ^{※4)}	—		_
橘処理センター	68	140	208
王禅寺処理センター	120	260	380

- ※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。
 - 2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。
 - 3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。
 - 4) 堤根処理センターについては、施設の稼働を停止していたため、測定していない。

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ(株)

試料採取日:平成25年4月25日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位: Bq/kg

	主灰		
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	18	36	54
堤根処理センター	23	43	66
橘処理センター	28	52	80
王禅寺処理センター	16	31	47

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

単位: Ba/kg

		飛灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	76	180	256
堤根処理センター	230	450	680
橘処理センター	63	110	173
王禅寺処理センター	97	190	287

- ※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。
 - 2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。
 - 3)各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ(株)

試料採取日:平成25年4月12日·15日·17日·19日

単位: Bq/m³N

	排ガス		
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	不検出	不検出	不検出
堤根処理センター	不検出	不検出	不検出
橘処理センター	不検出	不検出	不検出
王禅寺処理センター	不検出	不検出	不検出

※) 検出下限値: 2Bq/m³N

測定方法:廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)

(平成25年3月 環境省)

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(オルテック社製 型式GEM20P4-70)

測定機関:環境リサーチ㈱ 試料採取日:平成25年4月5日

表1 主灰^{※1)}放射能濃度測定結果

単位:Bq/kg

	主灰		
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	22	28	50
堤根処理センター	8.8	24	32. 8
橘処理センター	16	32	48
王禅寺処理センター	13	28	41

表2 飛灰^{※2)}放射能濃度測定結果

		飛灰	
施設名	放射性	放射性	合計
	セシウム134	セシウム137	口前
浮島処理センター	67	130	197
堤根処理センター	130	260	390
橘処理センター	48	81	129
王禅寺処理センター	75	150	225

- ※1) 主灰とは、燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰をいう。
 - 2) 飛灰とは、集じん器で捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)をいう。
 - 3) 各放射性物質の測定結果については、四捨五入して有効数字二桁で表示している。